

【外国語科の目標】

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

【聞くことの目標】

- ア はっきりと話されれば、日常的な話題について、必要な情報を聞き取ることができるようにする。
- イ はっきりと話されれば、日常的な話題について、話の概要を捉えることができるようにする。
- ウ はっきりと話されれば、社会的な話題について、短い説明の要点を捉えることができるようにする。

【読むことの目標】

- ア 日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものから必要な情報を読み取ることができるようにする。
- イ 日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれた短い文章の概要を捉えることができるようにする。
- ウ 社会的な話題について、簡単な語句や文で書かれた短い文章の要点を捉えることができるようにする。

【第3学年の目標】

- はっきりと話されれば、日常的な話題や社会的な話題について、
- ・ 200語程度の話を聞いて、その概要や要点を理解したり、その内容を説明したりすることができる。
  - ・ 客観的な事実や様々な考え等に基づいた話し手の意見や主張とその根拠等を理解し、適切な英語で応ずることができる。

【第3学年の目標】

- 日常的な話題や社会的な話題について、
- ・ 300語程度の文章を読んで、その概要や書き手が伝えようとしている大切な情報を読み取ることができる。
  - ・ 話の内容や書き手の意向に対して、自分の意見や考えをもって読み、適切に応ずることができる。
  - ・ 書き手の伝えようとしている内容が聞き手にきちんと伝わるように、適切な表現方法を選択して音読することができる。

【第2学年の目標】

- はっきりと話されれば、日常的な話題や社会的な話題について、
- ・ 150語程度の話を聞いて、その概要や要点を理解することができる。
  - ・ 話し手の考えや気持ちとその理由、またそれらに関する事実を理解し、適切な英語で応ずることができる。

【第2学年の目標】

- 日常的な話題や社会的な話題について、
- ・ 200語程度の文章を読んで、その概要や書き手が伝えようとしている大切な部分を読み取ることができる。
  - ・ 伝言や手紙などから書き手の意向を読み取り、適切に応ずることができる。
  - ・ 書き手の伝えようとしている内容が聞き手にきちんと伝わるように、強勢やイントネーション、区切りなどを工夫しながら、正しい発音で音読することができる。

【第1学年の目標】

- はっきりと話されれば、日常的な話題や社会的な話題について、
- ・ 100語程度の話を聞いて、その概要や要点を理解することができる。
  - ・ 話し手の考えや気持ち、それを支える事実などを理解し、適切な英語で応ずることができる。

【第1学年の目標】

- 日常的な話題や社会的な話題について、
- ・ 120語程度の文章を読んで、そのあらすじや概要を読み取ることができる。
  - ・ 強勢やイントネーション、区切りなどを意識しながら、正しい発音で音読することができる。

【外国語科の目標】

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

| 【話すこと[やり取り]の目標】   | 【話すこと[発表]の目標】  | 【書くことの目標】  |
|---|--|--|
| <p>ア 関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合うことができるようにする。</p> <p>イ 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができるようにする。</p> <p>ウ 社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて述べ合うことができるようにする。</p> | <p>ア 関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて即興で話すことができるようにする。</p> <p>イ 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容を話すことができるようにする。</p> <p>ウ 社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて話すことができるようにする。</p> | <p>ア 関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて正確に書くことができるようにする。</p> <p>イ 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書くことができるようにする。</p> <p>ウ 社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて書くことができるようにする。</p> |
| 【第3学年の目標】   | 【第3学年の目標】  | 【第3学年の目標】  |
| <p>日常的な話題や社会的な話題について、客観的な事実や様々な考え等に基づいた自分の意見や主張とその根拠等を、対話がより継続・発展するよう、聞き手の理解に応じて他の表現で言い直すなどの工夫をしながら、5往復程度の対話で話すことができる。</p>  | <p>日常的な話題や社会的な話題について、客観的な事実や様々な考え等に基づいた自分の意見や主張とその根拠等を、聞き手の理解に応じて、繰り返したり、強調したりしながら、10文程度の英文で話すことができる。</p>  | <p>日常的な話題や社会的な話題について、客観的な事実や様々な考え等に基づいた自分の意見や主張とその根拠等を、文章全体の構成の中で、出だしや結び、具体例、対比、問いかけの他、根拠となるデータや事実、予想される反論とそれに対する考えなどの文を効果的に使い、10文程度の正しい英文で書くことができる。</p>   |
| 【第2学年の目標】   | 【第2学年の目標】  | 【第2学年の目標】  |
| <p>日常的な話題や社会的な話題等について、自分の経験や他教科等で学習したことに基づいた自分の考えや気持ちとその理由、また詳しい様子や特徴を表した事実等を、分からない点を尋ねたり答えたりするとともに、相手の発話内容とつながりのある受け答えに留意しながら、4往復程度の対話で話すことができる。</p>   | <p>日常的な話題や社会的な話題等について、自分の経験や他教科等で学習したことに基づいた自分の考えや気持ちとその理由、また詳しい様子や特徴を表した事実等を、基本的な音声の特徴の他、表情やジェスチャー、具体物等の非言語手段を含め、聞き手によりよく伝わる工夫をしながら、7文程度の英文で話すことができる。</p>   | <p>日常的な話題や社会的な話題等について、自分の経験や他教科等で学習したことに基づいた自分の考えや気持ちとその理由、また詳しい様子や特徴を表した事実等を、内容のまとまりに留意しながら、出だしや結び、具体例、対比、問いかけなどの文を効果的に使い、7文程度の正しい英文で書くことができる。</p>  |
| 【第1学年の目標】   | 【第1学年の目標】  | 【第1学年の目標】  |
| <p>関心のある事柄や日常的な話題について、自分の考えや気持ち、身の回りの出来事等を、聞き手を意識して強調したり、繰り返したり、新しい情報を付け加えたりして対話を継続・発展させながら3往復程度の対話で話すことができる。</p>   | <p>関心のある事柄や日常的な話題について、自分の考えや気持ち、身の回りの出来事等を、適切な声量で、基本的な音声の特徴をとらえながら、5文程度の英文で話すことができる。</p>   | <p>関心のある事柄や日常的な話題について、自分の考えや気持ち、身の回りの出来事等を、文字や符号の識別、語と語の区切りなどに注意するとともに、正しい語順や文同士の適切なつながりに留意しながら、5文程度の正しい英文で書くことができる。</p>   |